

平成30年度定期作況報告

7月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は以下の通りである。

6月下旬:最高気温が19.9℃、最低気温が9.9℃でいずれも平年並であったため、平均気温は14.5℃で平年並であった。降水量は75.5mmで平年より38.5mm多かった。日照時間は48.6時間で平年並であった。

7月上旬:最高気温が16.8℃で平年より5.3℃低く、最低気温が10.2℃で平年より2.3℃低かったため、平均気温は13.3℃で平年より3.3℃低かった。降水量は141.5mmで平年より96.7mm多かった。日照時間は11.1時間で平年より34.9時間少なかった。

7月中旬:最低気温は12.4℃で平年並であったが最高気温が20.9℃で平年より1.7℃低かったため、平均気温は16.0℃で平年より1.2℃低かった。降水量は75.5mmで平年より33.1mm多かった。日照時間は32.5時間で平年より9.5時間少なかった。

この1ヶ月間は7月上旬で気温が極めて低く、日照時間が極めて少なかったこと、1ヶ月を通して降水量が極めて多かったことが特徴的で、総じて気温はやや低く、降水量は極めて多く、日照時間はやや少なかった。

気象表

項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	14.5	13.8	0.7	13.3	16.6	△ 3.3	16.0	17.2	△ 1.2	14.6	15.9	△ 1.3
最高気温 (°C)	19.9	19.4	0.5	16.8	22.1	△ 5.3	20.9	22.6	△ 1.7	19.2	21.4	△ 2.2
最低気温 (°C)	9.9	9.6	0.3	10.2	12.5	△ 2.3	12.4	13.3	△ 0.9	10.8	11.8	△ 1.0
降水量 (mm)	75.5	37.0	38.5	141.5	44.8	96.7	75.5	42.4	33.1	292.5	124.2	168.3
降水日数 (日)	6.0	4.2	1.8	8.0	3.7	4.3	3.0	3.9	△ 0.9	17.0	12.0	5.0
日照時間 (時間)	48.6	46.6	2.0	11.1	46.0	△ 34.9	32.5	42.0	△ 9.5	92.2	134.6	△ 42.4

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：不良

事 由

7月上中旬の低温寡照により、生育が停滞している。7月20日現在、草丈は平年より27cm低く、出葉数は平年より0.6～1.1枚少ない。

これらのことから、目下の作況は不良と判断される。

品種名	草丈 (cm)			出葉数(枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちびりか	76	103	△ 27	9.6	10.7	△ 1.1
(ぱびりか)	77	104	△ 27	9.6	10.2	△ 0.6

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちびりか」に変更している。

3) 「たちびりか」は、一部の作況調査項目について過去のデータ蓄積が不十分であるため、参考として「ぱびりか」における調査結果を下段に記載する。

4) 平年値は「たちびりか」・「ぱびりか」ともに前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

5) △は減を表す。

2. 牧草
(1) 採草型
チモシー単播

作況:2番草 良

事由

2番草:7月上中旬は低温寡照であったものの、1番草の刈取月日が平年より6日程度早かったため、草丈は生育期間に応じて伸長した。7月20日現在の草丈は、「ノサップ」の2年目草地で52cm、3年目草地で56cmであり、平年よりもそれぞれ4cm、10cm高く、「なつちから」の2年目草地で51cm、3年目草地で54cmであり、平年より2年目草地で3cm高く、3年目草地で6cm高かった。
したがって、現時点での2番草の作況は良と判断される。

草地	草種	2番草 7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較
「ノサップ」2年目	TY単播	52	48	4
「ノサップ」3年目	TY単播	56	46	10
「なつちから」2年目	TY単播	51	48	3
「なつちから」3年目	TY単播	54	48	6

- 注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
2) 平年値: 出穂始で収穫した平成25年~平成29年の5年間の平均値。
3) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況: 2 番草 やや不良

作況: 3 番草 不良

事由

2 番草: 6 月中旬の低温多雨、6 月下旬の多雨により生育は停滞した。2 番草の草丈は、2 年目「ハルジマン」で 65cm、3 年目「ハルジマン」で 49 cm と、「オカミドリ」の平年よりも 2 年目草地で 1 cm 低く、3 年目草地で 11 cm 低かった。乾物収量は 2 年目「ハルジマン」で 171kg、3 年目「ハルジマン」で 168kg と、「オカミドリ」よりも 2 年目草地で 24 kg 少なく、3 年目草地で 4kg 多かった。

以上のことから、2 番草の作況はやや不良と判断される。

3 番草: 7 月 20 日現在の 3 番草の草丈は 2 年目「ハルジマン」で 43cm、3 年目「ハルジマン」で 34 cm と、「オカミドリ」よりも 2 年目草地で 7 cm 低く、3 年目草地で 15cm 低かった。

したがって、現時点での 3 番草の作況は不良と判断される。

草地	草種	2 番 草						3 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	7.2	—	—	65	—	—	43	—	—
「ハルジマン」3年目	OG単播	7.2	—	—	49	—	—	34	—	—
「オカミドリ」2年目	OG単播	—	7.1	—	—	66	—	—	50	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	7.1	—	—	60	—	—	49	—

草地	草種	2 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	1152	—	—	171	—	—
「ハルジマン」3年目	OG単播	907	—	—	168	—	—
「オカミドリ」2年目	OG単播	—	988	—	—	195	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	816	—	—	164	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。